

第1回検討委員会要旨

平成18年7月28日

AM10時～12時

場所：浪切ホール

主な内容

委嘱式、委員長・副委員長の選任、各委員の自己紹介。事務局より「設置要綱」及び丘陵地区現状の行政計画や法的規制、道路網、地形等自然条件を説明。

委員から主な意見として、「土地現況は複雑であり、それぞれの区域に合った整備が必要ではないか。」「農業をこの地域の資源として活用すべきである。」「人口減少、都心回帰の社会現象の中で、この地域の宅地開発は課題が多い。」「宅地開発するには、コスト負担の議論が前提となる。」「地権者としては、少ない負担でよいものを作りたい。」等その他。

岸和田市丘陵地区整備計画検討委員

敬称略（順不同）

学識経験者・専門家	4名	久 隆浩	近大教授
		下村 泰彦	府大助教授
		池田 良直	日本政策投資銀行
		三原 寛憲	不動産鑑定士協会
市内公共的団体	2名	名取 信一	岸和田商工会議所
		谷口 敏信	J A岸和田
公募市民	1名	相良 長昭	在住市民
地権者代表	5名	角野 久義	地権者
		河野 博彦	々
		大松 忠男	々
		黒川 孝信	々
		櫻井 幹夫	々
計	12名		
事務局	市丘陵地区整備室		

委員の任期は2ヶ年もしくは業務が達成された時までとし、約2ヶ月に1回程度の会議を重ね、検討が終了すれば、整備計画案を市長に提案いたします。

※ 要約しています。詳細については議事録本文をご覧ください。